



2025年度(令和7年度) 利用の手引き

放送大学 奈良 学習 センター

◆ も く じ ◆

1. 学習センターについて（教養学部・大学院文化科学研究科共通）	1
○ 学習センターの利用	2
◇利用時間 ◇閉所日 ◇特別警報等による臨時閉所について ◇その他	
○ 施設案内	3
◇事務室 ◇視聴学習・図書室 ◇掲示板 ◇交流スペース	
◇客員教員・相談室	
○ 視聴学習・図書室の利用	4
◇視聴学習・図書室 ◇奈良学習センターに配架されている図書について	
◇放送大学附属図書館所蔵図書の貸出し ◇他大学等の図書館の利用 ◇文献複写	
○ システム WAKABA のご案内	6
○ 諸手続き・証明書の発行等	7
◇学生証の発行 ◇住所等変更届 ◇その他の変更届 ◇各種証明書の発行	
◇学生教育研究災害傷害保険 ◇学生旅客運賃割引証（学割証）の交付	
2. 教務について	8
○ 学習の方法	
【教養学部】	9
○ 教務日程	10
◇2025年度第1学期スケジュール ◇2025年度第2学期スケジュール	
○ 次学期の科目登録・再入学の手続き	10
◇次の学期も在籍する全科履修生及び選科履修生	
◇学期末で学籍の切れる全科履修生、選科履修生及び科目履修生	
○ 学習上の留意事項	11
◇学習の方法 ◇通信指導 ◇単位認定試験 ◇再試験 ◇ライブ Web 授業	
◇面接授業 ◇ゼミナール・学習相談	
○ 入学から単位修得、卒業・学位取得まで	12
○ 科目群履修認証制度（放送大学エキスパート）について	13
◇認証状取得までの流れ ◇認証プラン一覧	
○ 2025年度学年暦（教養学部）予定表	14
【大学院 文化科学研究科】	18
○ 入学から単位認定、修士の学位取得まで	19
3. その他事項	20
◇放送大学セミナーハウス ◇奨学金 ◇サークル ◇機関誌「芳藻」	
◇ウェブサイト・掲示板 ◇ロッカーの利用 ◇駐車場について	
◇喫煙について ◇その他	



放送大学教養学部ならびに大学院文化科学研究科に入学された皆さん、ご入学おめでとうございます。奈良学習センター教職員一同、皆さんのご入学を心より歓迎いたします。

中国の古い説話集である『説苑』という書物に、「少くして学を好むは、日出ずるの陽の如し。壮にして学を好むは、日中の光の如し。老いて学を好むは、炳燭（あかり）の明の如し」という言葉があります。若者や壮年はもちろんのこと、また年配者であっても、学ぶことは人間にとって暗闇を払う光明なのだという意味です。

放送大学は、英語では The Open University of Japan といい、その名の通り、学びを求める方に開かれた大学です。実際に幅広い年齢、多様な職業の方が学んでいます。学部において約400科目が開設されており、Web（オンデマンド、オンライン）・テレビ・ラジオの中から自分に合った授業形態で、系統的・組織的に学ぶことも、分野横断的に学ぶことも可能です。さらに、全都道府県には学生の拠点として学習センターが設置されており、各学習センターでは一流の講師から教室で直接授業を受ける面接授業を開設し、その総数は約2700科目に及びます。各地の風土や文化的特色のある講義や実験実習も開設されており、思う存分に学ぶ環境が整っています。

奈良学習センターには、所長以下7名のスタッフと8名の客員教員がいます。所長と客員教員はそれぞれの専門分野のゼミナールを毎月開いています。客員教員は、学習相談日を各員毎週2～3時間設け、皆さんの学習をサポートする体制を整えています。

学習センターは、学習の拠点であると同時に、学生交流の場でもあります。奈良学習センターでみなさんの人生に光明を投じていただきますよう願っています。

放送大学奈良学習センター
所長 野村 鮎子

1. 学習センターについて

学習センターは、面接授業やゼミナール、学習指導、図書の閲覧や、放送授業の視聴などが行われる場所です。同時に、学生が教員や学友と触れ合うことのできる場でもあります。学習センターには学生たちが集い、さまざまなサークル活動や研修旅行などで、お互いの交流を深めています。

◇学習センターの主な業務

- ・ 面接授業・ゼミナール及び単位認定試験に関すること
- ・ 学生の学習上の相談に応じること
- ・ 各種図書等を備え、学習の参考に供すること
- ・ 図書・雑誌の貸出しに関すること
- ・ 授業の機会を提供すること
- ・ 各種証明書発行に関すること
- ・ 課外活動・グループ学習等のための、施設使用に関すること
- ・ その他、学生の福利厚生に関すること

◇学習センターを利用できる人

- ・ 本学の学生
- ・ 学習センター所長が許可した者



面接授業風景

学習センターの利用

◆利用時間

受付	曜日	利用時間
事務室（事務窓口）	水曜日～日曜日	9：30～12：00、13：00～17：50
視聴学習・図書室	水曜日～日曜日	9：30～17：30 (12時～13時の間、受付業務を中止させていただきます。)

- 1) 第1学期の単位認定試験は7月16日～7月24日（原則自宅での Web 受験方式）
学習センターで受験される場合は、別途お知らせします。
- 2) 第2学期の単位認定試験は1月18日～1月26日（原則自宅での Web 受験方式）
- 3) 図書室は利用時間終了の10分前までに手続きを終えるようにご協力をお願いします。余裕をもってお越しください。
- 4) 学習センターの開所日及び利用時間は、学習センターごとに地域の実情に応じて異なりますので、所属以外の学習センターを利用する際にはご注意願います。

◆閉所日

- ☆ 月曜日・火曜日
- ☆ 国民の祝日に関する法律に定める祝日
- ☆ 夏期（8月9日～19日）
- ☆ 年末年始（12月27日～翌年1月6日）
- ☆ その他学長又は学習センター所長が特に必要と認めた日

◆特別警報等による臨時閉所について

奈良学習センターでは、**奈良県北西部に特別警報**または、**暴風警報**が発令された場合は下記のとおり対応を行います。

- ① 警報発令中は、閉所
- ② 午前8時までに解除された場合は、平常どおり開所
- ③ 午前10時までに解除された場合は、11時から開所
- ④ 正午までに解除された場合は、13時から開所
- ⑤ 正午を過ぎても解除されない場合は、終日閉所

☆単位認定試験期間中は、上記①～⑤を原則とし大学本部と協議のうえ対応を決定し、奈良学習センターウェブサイト等により周知いたします。

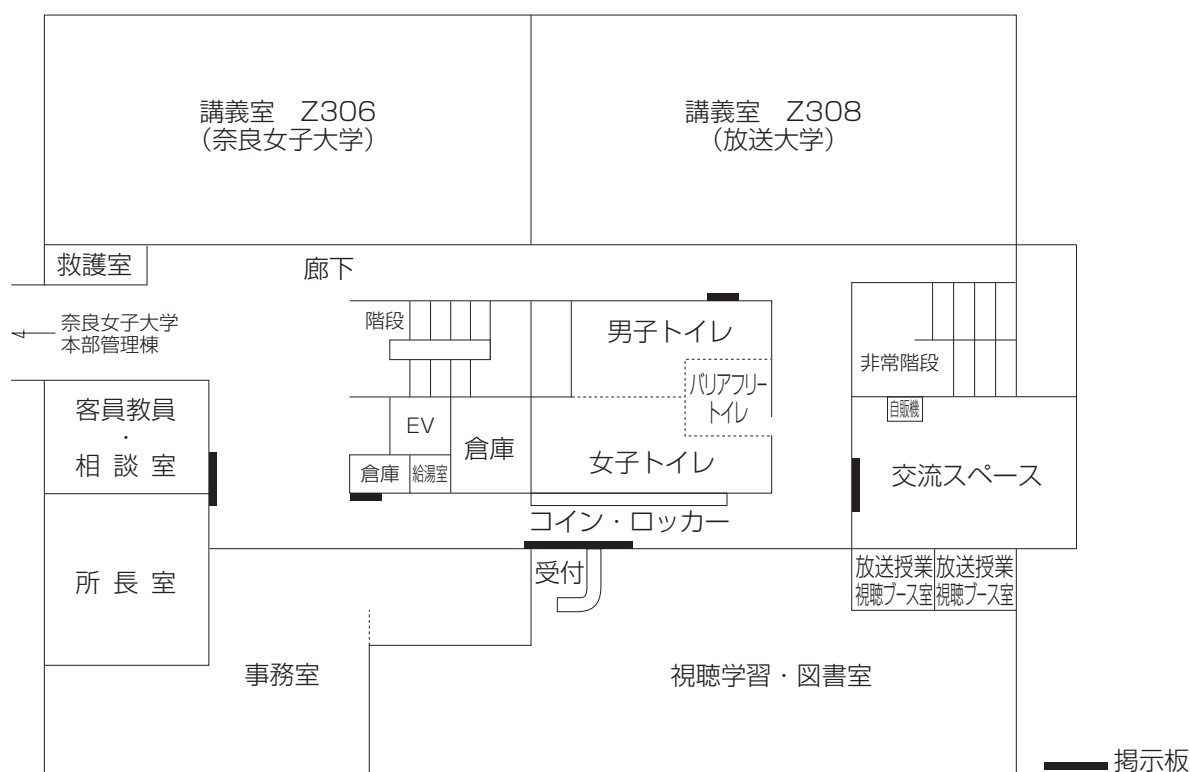
☆その他不測の事態については、センター所長の判断により対応を決定し、ウェブサイト等により周知いたします。

◆その他

☆視聴学習・図書室に配架中の放送教材や機器の点検などのため、臨時に閉室することがあります。

☆奈良学習センターで実施される「面接授業」などの日程が、利用の手引きの学年暦予定表に記載されていますが、日程は変更されることもありますので注意してください。年4回（5月、9月、11月、3月）学習センターが発刊する機関誌「芳藻」で通知事項等を確認してください。紙媒体での発行はしませんので、奈良学習センターウェブサイトからご覧ください。また、放送大学学園本部から個人宛に直接送付される「学生生活の葉」などの冊子や関係資料を必ず確認してください。

施設案内



◆事務室

履修に関すること、各種手続き、諸証明書の発行等を行っています。必要の都度申し出てください。その他、わからないことは気軽にご相談ください。

◆視聴学習・図書室

視聴学習・図書室の利用及び放送教材等の視聴、図書の閲覧等に関することは、すべて受付で手続きを行ってください。

主に放送授業の視聴、自習学習等に活用してください。

◆掲示板

学習センターの閉所日、利用時間の変更、その他学生へのお知らせ事項は、掲示板に掲示します。学習センターに来られたら、必ず掲示板を見るよう心がけてください。

◆交流スペース

休憩・飲食などにご利用ください。自販機などを設置してあります。放送大学専用スペースではありませんので、自習学習としての利用は認めません。視聴学習・図書室を利用してください。

◆客員教員・相談室

客員教員がそれぞれの専門分野により学習指導・相談等に対応するところです。

教員の担当曜日、時間帯については、掲示板又は奈良学習センターウェブサイトを確認してください。

視聴学習・図書室の利用

◆視聴学習・図書室

視聴学習・図書室では、開講中の全科目の放送授業を視聴、印刷教材等の閲覧ができるほか、学習の参考となる図書・資料を閲覧することができます。

利用方法

視聴学習・図書室に入室される際には、必ず学生証を受付に預けてください。

利用上の注意

- 視聴学習・図書室の利用時間終了の10分前までに全ての手続きを終えてください。
- かばん、袋物の持込はできません。出入口に備え付けのビニールバッグに貴重品、学習用具を入れ、それ以外の物はロッカーに預けてから入室してください。
- ロッカーの利用の際は、あらかじめ100円硬貨を用意してください。当センターで両替は行いません。利用後、硬貨は返却されます。
- ロッカーおよび傘立ての利用は当日限り（センター利用時間内）です。
- 配架されている全ての図書・資料は室内閲覧のみ可能です。
- 図書・資料への書き込みは厳禁です。
- ヘッドホン・イヤホン・筆記用具・文房具等の貸出しはしていません。自分のものを持参してください。
- 室内での携帯電話・スマートフォンは電源を切るか、マナーモードにし、通話をご遠慮ください。
- 室内での飲食は厳禁です。（交流スペースをご利用ください。）

放送教材の室内視聴

視聴用端末を利用した視聴について

放送授業視聴用端末（Chromebook）を利用し、開講中の全ての放送授業を視聴することができます。

DVD・CDを利用した視聴について

視聴機器を利用し、テレビ科目（DVD）、ラジオ科目（CD）を視聴することができます。2019年度以降の新規開設科目のDVD・CDの配架はありませんので、放送授業視聴用端末を利用してください。

◆奈良学習センターに配架されている図書について

2019年度より図書の貸出しは放送大学附属図書館で一括して行うことになりました。奈良学習センターに配架している図書（蔵書）は現在、視聴学習・図書室での閲覧のみですが、4月以降には貸出も行う予定です。実施時期・方法については、決定次第ご案内します。

◆放送大学附属図書館所蔵図書の貸出し

放送大学附属図書館（千葉市美浜区若葉2-11）の図書の貸出しを希望する場合は、システム WAKABA の放送大学附属図書館ウェブサイトから「OPAC（蔵書検索システム）」の貸出し予約をすることができます。学習センターまたは自宅への配送申込ができます。



◆他大学等の図書館の利用

当学習センター所属の学生は、奈良女子大学、奈良教育大学および奈良佐保短期大学の図書館を利用することができます。利用については、あらかじめ学習センターの事務室まで申し出てください。（申請受付期間については掲示板または奈良学習センターウェブサイトを確認してください。）

大学等の図書館を利用できるのは、各大学等のご厚意によるもので、利用する際には規程等を十分に理解した上で、当該図書館係員の指示に従ってください。

◆文献複写

奈良学習センターの図書・資料の複写を希望するときは、「文献複写申込書」に所定の事項を記入し、複写する図書・資料を受付に申し出てください。複写料は1枚10円です。

なお、複写資料は著作権法の規程により、次のものに限り、1人につき1部までです。（最新号の雑誌、当日の新聞は複写できません。）

ア) 図書室に所蔵している図書 イ) 調査研究上必要なもの ウ) 著作権物の一部

システム WAKABA のご案内



システムWAKABAへは、放送大学ウェブサイト
→ 在学生(WAKABA) → システムWAKABA(教
務情報システム) → ログイン

ログインIDは、ハイフンなしの学籍番号。パス
ワードは、初期設定の場合、西暦表記の生年月日8
桁です。ログイン後は、初期パスワードの変更を
お願いいたします。

**初期パスワードから一定期間たっても変更されて
いない学生の方は、ロックアウトされ、システム
にログインできません。**再入学等の学生であって
も、過去にパスワード変更を行っていないと、ロ
グインできない場合があります。その際には、
奈良学習センターまでお問い合わせください。

◆キャンパスライフ

- ・ 学内連絡 …………… 大学と学習センターから受信した連絡の確認と、優先学習センターの
設定ができます。
- ・ スケジュール …………… 自身の予定を登録し、スケジュールを管理できます。また、授業の予
定や単位認定試験日程などが、履修状況に応じて表示されます。
- ・ 学内関連 …………… 学習案内、学生生活、各種届出・申請様式、附属施設・情報システム、
学内FAQ、学内リンクの項目があり、各種ファイルのダウンロードや
よくある質問と回答などを参照することができます。

◆授業サポート

- ・ 授業関連 …………… 授業連絡、授業リンク、授業共有ファイル、質問箱、資料室の項目があり、
履修している科目または参加しているゼミについて、教員からの連絡
情報や授業リンクを参照したり、各種ファイルをダウンロードするこ
とができます。
- ・ 授業評価アンケート …… 回答依頼があった場合に、履修中の科目の授業に関するアンケートに
ついて、回答して提出することができます。
- ・ 談話室 …………… 科目の履修者同士で、授業に関するコメントのやりとりを行うことが
できます。

◆教務情報

- ・ 学生カルテ …………… 自身に関する各種情報を確認することができます。
- ・ 変更・異動手続 …………… 自身に関する各種情報の変更等を申請することができます。
- ・ 履修成績照会 …………… 各科目の履修成績を確認することができます。
- ・ 単位認定試験 …………… 単位認定試験の時間割を確認することができます。
時間割照会
- ・ 出願・科目登録申請 …… 科目登録申請、継続入学申請、出願申請進行状況確認の項目があり、
科目登録や継続入学の申請をすることができます。また申請状況の確
認をすることができます。
- ・ シラバス検索 …………… 講義名、担当講師、講義概要、授業の到達目標、成績評価の方法等、
授業に関する内容を確認することができます。
- ・ 自己判定(シミュレート) …… 所属コース(専攻)の変更やカリキュラムを移行した場合の必要単位
等をシミュレーションすることができます。
- ・ 資格取得判定 …………… 現状の履修・成績状況で資格取得が可能か自己判定することができます。
- ・ 資格取得申請書 …………… 認証状を申請する際に使用する交付願を出力することができます。

諸手続き・証明書の発行等

◆学生証の発行

学生証は、システム WAKABA で、顔写真の登録を行っていただき、顔写真がシステム WAKABA に登録された後、所属学習センターにおいて学生証の発行手続きを行います。まだシステム WAKABA に顔写真の登録手続きを行っていない方は、学生生活の葉に添付された写真票で早めに本部学生課に提出していただくか、システム WAKABA の「学生カルテ」から直接顔写真の登録をお願いします。また、紛失等により学生証を失った場合や汚損等により使用不能となった場合は、速やかに所定の再発行手続きを行ってください。（再発行手数料は500円）

◆住所等変更届

氏名、本籍（学校図書館司書教諭講習受講者のみ提出）、現住所及び連絡先の電話番号等に変更があったときは、速やかに変更届を提出してください。（詳細及び様式、提出先は「学生生活の葉」を参照してください。）

◆その他の変更届

所属学習センターの変更や単位認定試験受験センターの変更、休学などを希望するときは、それぞれ所定の手続きをしてください。（詳細及び様式、提出先は「学生生活の葉」を参照してください。）

◆各種証明書の発行

在学証明書、成績・単位修得証明書等の交付申込みは、「諸証明書交付願」（様式は「学生生活の葉」の巻末）に所要事項を記入の上、手数料（1通につき200円）を添えて事務室窓口で手続きを行ってください。郵便により交付申込みをされる場合は、上の書類等とともに返信用封筒（長形3号：縦23.5cm×横12cmに必要料金分の切手貼付、宛名明記）を添え、事務室に請求してください。なお、証明書発行までに2週間程度必要とする場合もありますので、余裕をもって申請してください。

◆学生教育研究災害傷害保険

教育研究活動中（面接授業中や通学中等）の不慮の災害・事故補償のために、学生教育研究災害傷害保険制度があります。万一の事故に備え、是非この保険に加入されるようお勧めします。なお、保険料は、100円～です。加入すると加入年度から起算して6年間補償の対象となります（学生教育研究災害傷害保険のしおり参照）。ただし、学籍を継続し、在学中であることが必要です。詳細については、事務室にお尋ねください。

◆学生旅客運賃割引証（学割証）の交付

全科履修生及び修士全科生、博士全科生が、面接授業や単位認定試験、自宅から学習センターに通学する場合などに利用できます。本学が交付できる学割証は、通信制の大学のため利用には制約がありますが、必要とされる場合は、所定の様式により事務室窓口で申し込んでください。

- ◎購入できる割引乗車券は
 - ・一般普通回数乗車券（11枚綴）
JR、近畿日本鉄道などで取扱いが可能（奈良交通バスは取扱い不可）
 - ・学生割引普通乗車券（JRの片道区間100kmを超える場合）
- ◎学割証の有効期限は
 - ・回数券→発行日から1ヶ月以内
 - ・長距離→面接授業等の初日の10日前から終了日の5日後
- ◎学割証の利用目的は
 - ・授業の視聴・面接授業受講・単位認定試験受験
 - ・研究指導受講 ※研究指導教員の証明が必要です。

☆ 利用目的として認められないケース

サークル活動、体育実技履修に関わる移動、単位互換のための他大学等への通学、個人的な用務や行楽。

- ☆ 郵送での発行申請も可能ですが、必ず学割証発行願、返信用封筒（必要料金分の切手貼付、宛名明記）及び学生割引普通乗車券を必要とされる場合は、利用目的を証明する書類を送付してください。

（学割証を目的以外に不正に使用した場合は、学校指定を取り消されますのでご注意ください。）

2. 教務について

放送大学ではすべての科目が1学期間（6ヶ月）で完結するシステムをとっており、放送授業（又はCD、DVD等）と印刷教材（テキスト）は互いに内容を補完する形態をとっています。

放送授業は、テレビ科目とラジオ科目の2種類があり、科目によりテレビ科目かラジオ科目かが決まっています。いずれも一つの放送授業期間中、15週にわたって放送され（週1回、1回45分）、学期ごとに完結します。（ただし、大学院授業科目の4単位科目については30回となります。）

また、インターネットで講義を視聴、小テストやディスカッション、レポート等の課題を科目ごとに決められた期間に提出して学びを進めるオンライン授業および、Web授業とオンライン授業の利点を活かし、自宅等でパソコン等を用いてリアルタイムで受講するライブWeb授業があります。

学習の方法

① BS デジタル放送で学習する方法

テレビ科目はBS231（BS232）チャンネル、ラジオ科目はBS531チャンネルで放送しています。（無料）

テレビでお聴きいただくラジオ科目では、画面には番組名が静止画で表示されます。

② インターネットで学習する方法

開講期間中はパソコンやスマートフォン等で全ての放送授業をWAKABAから視聴できます。科目名や視聴に必要な環境については放送大学ウェブサイトの「トピックス」を参照してください。

※映像・音声をパソコン等に保存することはできません。

※視聴にインターネット通信費がかかる場合があります。通信費がかからないWi-Fi環境等での視聴を推奨します。

③ センターで学習する方法

奈良学習センターで視聴する場合のメディアは、インターネットもしくは、テレビ科目の場合はDVD、ラジオ科目の場合はCDとなります。

※ただし、学習センターには2019年度以降の新規開設科目のDVD・CDの配架はありません。2019年度以降に開設された科目を視聴する際には、各学習センターに設置されている放送授業視聴用端末をご利用ください（②参照）。

④ 放送教材を借りて学習する方法

事情により、ご自宅等で放送教材をご視聴いただけない場合でも、本部からDVD・CDを借りて自宅で学習できます。

貸出し対象となる放送教材、貸出し枚数、貸出し期間や申込みの方法については学生生活の葉の33ページを参照してください。

教養学部

6コースで構成された教養学部

学部	学科	コ ー ス
教 養 学 部	教 養 学 科	生 活 と 福 祉
		心 理 と 教 育
		社 会 と 産 業
		人 間 と 文 化
		情 報
		自 然 と 環 境

放送大学は、「各専門分野における学術研究を通じて新しい教養の理念を追求し、放送を活用して大学教育を行い、併せて広く生涯学習の要望に応えること」（学則）を目的として設立され、2024年度第2学期現在約8万人の学生の方々が、それぞれの社会的分野で活躍しながら、勉学に励んでおられます。

平成21年度にそれまでの3コース6専攻制から1学科5コース制へ、また平成25年度には新たに情報コースを設置するなど、広い学習分野を学びたい学生にも、特定の分野を学びたい学生にも対応できるような改革を行ってきました。平成28年度からはこれまでのカリキュラムを見直し、本学の多様な学生ニーズに対応した新カリキュラムによる教育を開始しています。

学位取得（大学卒業）を目指す方だけでなく、資格を取得してキャリアアップを図りたい、学んだことや人生経験を活かして社会貢献したい、生涯学習として学ぶことそのものを愉しみたい、その多様な目的に対応するシステムが用意されています。学生生活の葉「履修計画のたて方」を参照してください。

教務日程

◆2025年度第1学期スケジュール

☆ 第1学期授業期間	(放送授業)	4月 1日(火)～	7月14日(月)
	(集中放送授業再放送等)	7月15日(火)～	9月30日(火)
☆ 通信指導提出期間	Web :	5月 8日(木)～	5月28日(水) 17:00
	郵送 :	5月14日(水)～	5月28日(水) (必着)
☆ 単位認定試験期間		7月16日(水)～	7月24日(木)
Web 受験科目	択一式科目	7月16日(水)～	7月24日(木) 17:00
	記述・併用式科目	7月16日(水)～	7月20日(日) 17:00
郵送受験科目		7月16日(水)～	7月20日(日) (必着)
☆ 面接授業期間		4月12日(土)～	7月27日(日)
☆ ライブ Web 授業期間		5月 1日(木)～	7月中旬
☆ 第2学期科目登録受付	Web :	8月15日(金)～	8月29日(金)
	郵送 :	8月15日(金)～	8月28日(木) (必着)
☆ 第2学期入学願書受付	(第1回)	6月10日(火)～	8月29日(金)
	(第2回)	8月30日(土)～	9月11日(木)
☆ 2026年度修士全科学出願資格事前審査申請期間		6月10日(火)～	7月10日(木)
☆ 2026年度修士全科学出願受付期間		8月15日(金)～	8月25日(月)

◆2025年度第2学期スケジュール

☆ 第2学期授業期間	(放送授業)	10月 1日(水)～	1月13日(火)
	(集中放送授業再放送等)	1月14日(水)～	3月31日(火)
☆ 2026年度修士全科学第1次筆記試験		10月 4日(土)	
☆ 2026年度修士全科学第2次面接試験		11月15日(土)・11月16日(日)	
☆ 通信指導提出期間		11月 6日(木)～11月26日(水)	
☆ 単位認定試験期間		1月18日(日)～	1月26日(月)
☆ 面接授業期間		10月18日(土)～	1月25日(日)
☆ ライブ Web 授業期間		10月31日(金)～	1月中旬
☆ 2026年度第1学期科目登録受付	Web :	2月13日(金)～	2月28日(土)
	郵送 :	2月13日(金)～	2月27日(金) (必着)
☆ 2026年度第1学期入学願書受付	(第1回)	11月下旬～	2月28日(土)
	(第2回)	3月 1日(日)～	3月中旬

注) 面接授業科目登録受付、通信指導の提出、入学出願等の受付・提出期限が本部必着とされている事項について、関係の要項などに記載されているので期限に遅れないよう注意してください。スケジュールについては、放送大学本部から送付の関係書類、ウェブサイト及び奈良学習センター発行の機関誌「芳藻」により必ず確認のうえ手続きするようにしてください。

次学期の科目登録・再入学の手続き

◆次の学期も在籍する全科履修生及び選科履修生

放送大学学園本部から「科目登録申請票」が受付期間に送付されてきますので、履修を希望する授業科目を記入して、期限までに提出してください。

◆学期末で学籍の切れる全科履修生、選科履修生及び科目履修生

学期末で学籍の切れる全科履修生・選科履修生又は科目履修生で継続を希望する学生については、放送大学学園本部より「継続入学用学生募集要項」が送付されてきますので、改めて入学手続きをしてください。

※次学期の募集要項が届かない場合は、学習センターまでご連絡ください。

学習上の留意事項

◆学習の方法

印刷教材（テキスト）を読み、併せて放送授業を視聴して行うことになります。
本冊子8ページの「2. 教務について」学習の方法①～④を参照してください。

◆通信指導

通信指導とは、各学期の途中に一定の範囲で出題され、その答案を提出して、担当教員の添削指導を受けることです。この添削結果により、単位認定試験の受験資格が与えられます。期限後の提出や未提出は、評価対象になりません。

◆単位認定試験

各学期末（7月中旬、1月中旬）に自宅等からインターネットを通じての Web 受験を基本とし、一部の科目については郵送受験により実施します。科目登録し、通信指導に合格した学生は、その科目の単位認定試験を受験することができます。また、自宅等にインターネット環境がない、パソコンの操作が難しい等の事情により、自宅での Web 受験ができない学生は、指定された期間内に申請のうえ、奈良学習センターで受験することができます。日程等の詳細は申請学生に個別に通知されます。

◆再試験

科目登録をした学期において単位認定試験を受験した結果、不合格となった場合又は受験資格があったが受験できなかった場合、次の学期に限り科目登録を行わなくても単位認定試験を受験することができます（授業料不要）。

ただし、科目登録をした学期で在学期間が終了する学生は、改めて次の学期の入学出願を行い、学籍を継続することが必要です。

◆ライブ Web 授業

Web 会議システム（Zoom）を利用した授業とオンライン授業の利点を活かした新たな授業形態です。学習センターではなくご自宅等で PC 等を用いて受講します。卒業要件上は「面接授業又はオンライン授業」として扱われます。

詳細は本学 Web サイトで確認してください。

◆面接授業

教員から直接指導を受ける授業（スクーリング）です。

全科履修生は、卒業要件としてオンライン授業とあわせて20単位以上を修得することが必要です（編入生を除く）。開設する科目毎に、1時間30分の授業が7回、45分の授業が1回行われ、試験、レポート等、その他担当講師の指定する方法により評価され、合格すると1単位が認定されます。受講にあたっては、別途送付される「面接授業時間割表」の冊子などを確認のうえ登録し、受講してください。

◆ゼミナール・学習相談

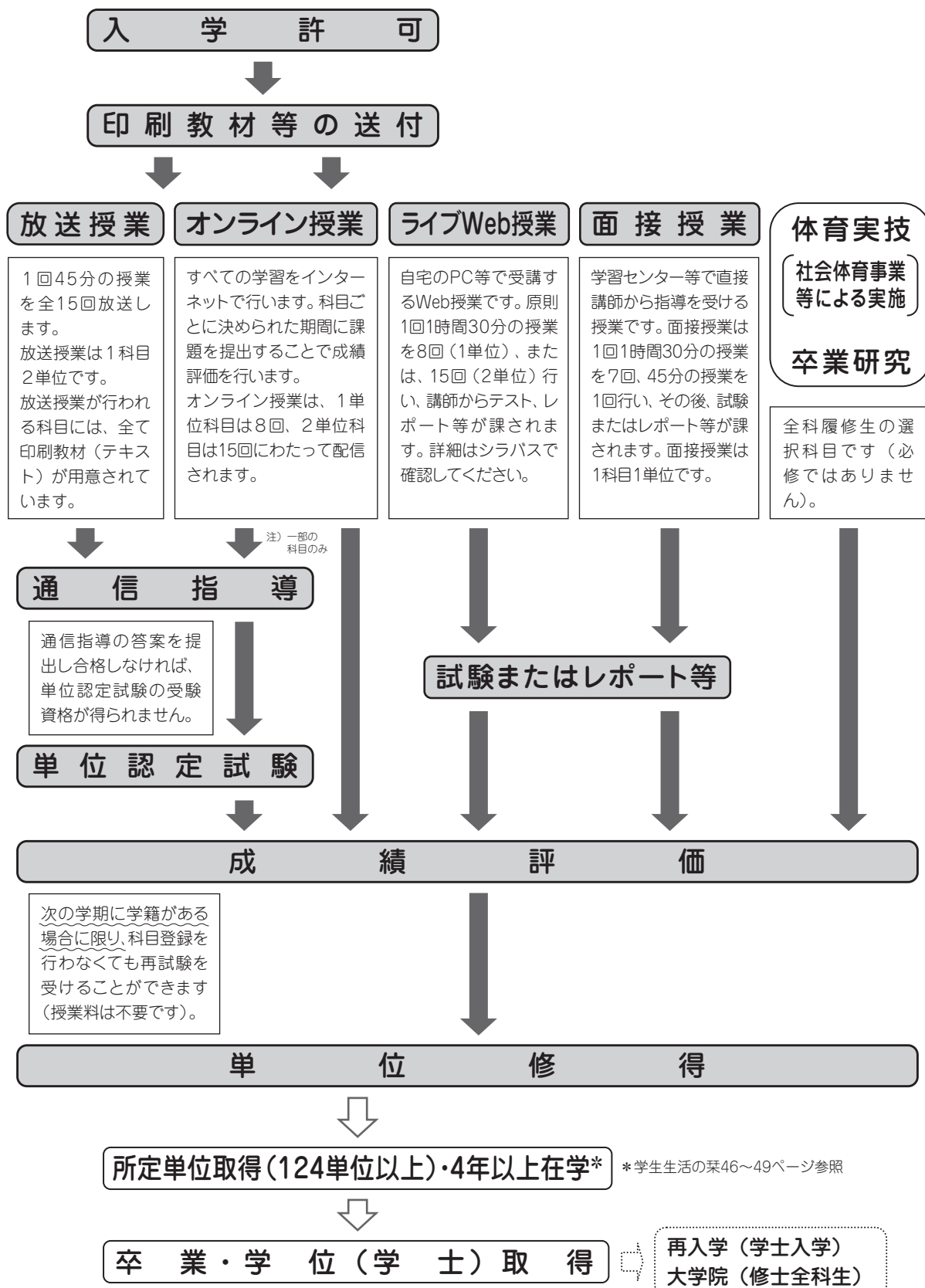
ゼミナール：面接授業と同様、奈良学習センター所長や所属の客員教員から直接指導を受ける授業です。正規の単位にはなりません。受講は無料です。開催日時、テーマ等は奈良学習センターウェブサイト及び掲示でお知らせしますので、申込期限内に事務室まで申し込みのうえ、受講してください。

学習相談：客員教員は学習の進め方等について相談に応じています。相談を希望される方は、希望する教員の出勤日時を確認し、直接客員教員・相談室へお越しください。

学習上の質問*：印刷教材・放送授業での学習の過程で生じた疑問については主任講師に質問し、回答を受けることができます。質問の方法については、「学生生活の栞」を参照のうえ、郵送、もしくはシステム WAKABA から提出してください。

※質問の内容は、現在履修中の科目で修学上生じた授業内容に直接関わる学問的なことに限ります。

入学から単位修得、卒業・学位取得まで

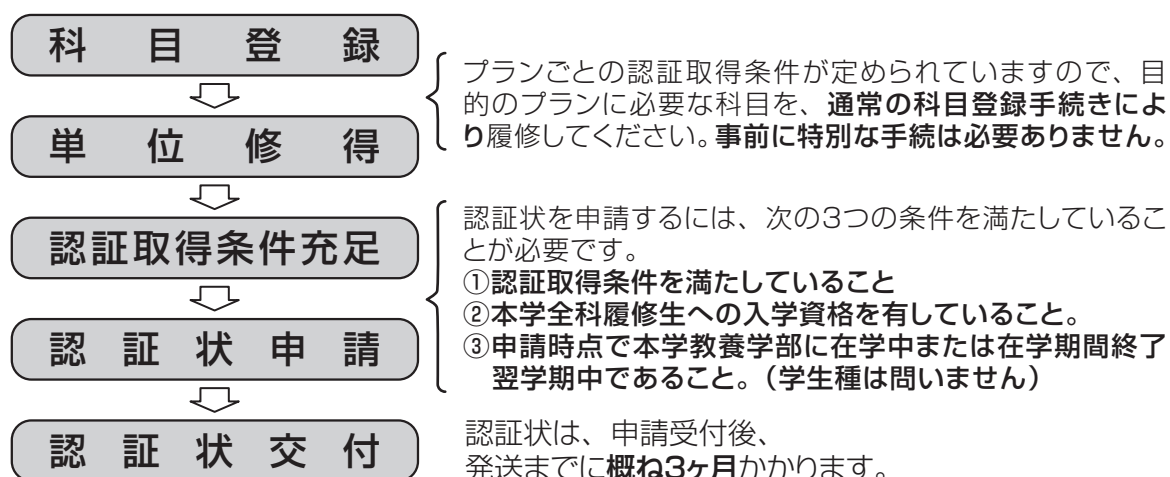


注) 選科履修生、科目履修生は、**入学許可** から **単位修得** までです。

科目群履修認証制度（放送大学エキスパート）について

「科目群履修認証制度（放送大学エキスパート）」は、本学が指定する特定の授業科目群を履修することにより、ある分野に目的・関心を持ち、そのための学習を体系的に行ったことを証明する、本学独自の制度です。2008年度からは、新たに学校教育法に規定された「履修証明制度」にも対応しています。放送大学エキスパートに申請できるのは、本学全科履修生に入学する資格を有する者のうちで、本学に在学中又は在学期間終了翌学期中の全科履修生、選科履修生及び科目履修生の方が対象です。学生の皆さんは、この制度を利用することで、ご自身の学習目標をより明確にすることができ、さらには学習の成果を社会貢献等へ活用するなど、学習および生活の場で認証の成果を役立てることが可能です。プランごとに指定された認証取得条件を満たして申請すると、「認証状」と「証明書」のほか、希望者には、「科目群履修認証カード」が交付されます。この制度に興味がある方は手引きをお渡ししますので、事務室でお尋ねください。

◆認証状取得までの流れ



◆認証プラン一覧

- | | | |
|----------------------|-----------------------------------|-----------------------|
| 1 健康福祉指導プラン | 2 福祉コーディネータプラン | 3 社会生活企画プラン |
| 4 心理学基礎プラン | 5 臨床心理学基礎プラン | 6 異文化コミュニケーションプラン |
| 7 宇宙・地球科学プラン | 8 環境科学プラン | 9 芸術系博物館プラン |
| 10 歴史系博物館プラン | 11 自然系博物館プラン | 12 工学基礎プラン |
| 13 地域貢献リーダー人材育成プラン | 14 日本文化を伝える国際ボランティア・ガイド（基礎力）養成プラン | 17 データサイエンスアドバンスプラン |
| 15 学校地域連携コーディネータープラン | 16 データサイエンスリテラシープラン | |
| ※18 社会探究プラン | ※19 次世代育成支援プラン | ※20 生命科学プラン |
| ※21 社会数学プラン | ※22 食と健康アドバイザープラン | ※23 人にやさしいメディアデザインプラン |
| ※24 データサイエンスプラン | ※25 市民活動支援プラン | ※26 日本の文化・社会探究プラン |
| ※27 計算機科学基礎プラン | | |

各プランの授業科目群や、認証状申請手続きの詳細につきましては、冊子2025年度版『科目群履修認証制度（放送大学エキスパート）について』をご覧ください。学習センターにて配付しています。放送大学ウェブサイトからダウンロードもできます。簡易版の小冊子『放送大学エキスパート』もあります。

※18～21のプランは2021年3月31日をもって廃止されましたが、2026年3月31日まで認証状の申請はできます。

※22～24のプランは2022年3月31日をもって廃止されましたが、2027年3月31日まで認証状の申請はできます。

※25～27のプランは2023年3月31日をもって廃止されましたが、2028年3月31日まで認証状の申請はできます。

※本制度は放送大学の卒業案件ではありませんので、必ず取得しなくてはならないものではありません。

※16～17のプランは文部科学大臣が認定及び選定する「数理・データサイエンス・AI教育プログラム」に認定されています。

2025年度第1学期学年暦（教養学部）予定表

月	4 月		5 月		6 月
日 曜	事 項	曜	事 項	曜	事 項
1 火	閉所日 第1学期放送授業開始～7/14	木	ライブWeb授業～7月中旬	日	面接授業 専門：人間と文化 専門：自然と環境
2 水		金		月	閉所日
3 木		土	閉所日（憲法記念日）	火	閉所日
4 金		日	閉所日（みどりの日）	水	
5 土		月	閉所日（こどもの日）	木	
6 日		火	閉所日	金	
7 月	閉所日	水		土	面接授業 導入：情報 専門：自然と環境
8 火	閉所日	木	通信指導提出開始(Web)～5/28	日	
9 水		金		月	閉所日
10 木		土	面接授業 専門：生活と福祉	火	閉所日
11 金		日		水	
12 土		月	閉所日	木	
13 日		火	閉所日	金	
14 月	閉所日	水	通信指導提出開始(郵送)～5/28	土	面接授業 導入：生活と福祉
15 火	閉所日	木		日	
16 水		金		月	閉所日
17 木		土	面接授業 基盤：外国語 専門：情報	火	閉所日
18 金	面接授業 専門：人間と文化	日		水	
19 土	面接授業 専門：人間と文化 導入：心理と教育	月	閉所日	木	
20 日	面接授業 導入：心理と教育	火	閉所日	金	
21 月	閉所日	水		土	面接授業 専門：心理と教育 専門：社会と産業
22 火	閉所日	木		日	
23 水		金		月	閉所日
24 木		土	面接授業 専門：心理と教育 専門：社会と産業	火	閉所日
25 金		日		水	
26 土	面接授業 専門：生活と福祉 専門：人間と文化	月	閉所日	木	
27 日		火	閉所日	金	
28 月	閉所日	水	通信指導提出期限	土	面接授業 導入：情報 専門：人間と文化
29 火	閉所日（昭和の日）	木		日	
30 水		金		月	閉所日
31		土	面接授業 専門：人間と文化 専門：自然と環境		

※年間の諸事項については、放送大学学園本部から直接本人宛に送付される要項等資料及び奈良学習センターウェブサイト・機関紙「芳藻」などにより逐一確認するようにしてください。

月		7 月		8 月		9 月
日	曜	事 項	曜	事 項	曜	事 項
1	火	閉所日 創立記念日	金		月	閉所日
2	水		土		火	閉所日
3	木		日		水	
4	金		月	閉所日	木	
5	土	面接授業 基盤：外国語 導入：社会と産業	火	閉所日	金	
6	日		水		土	
7	月	閉所日	木		日	
8	火	閉所日	金		月	閉所日
9	水		土	閉所日	火	閉所日
10	木		日	閉所日	水	
11	金		月	閉所日（山の日）	木	
12	土	面接授業 専門：生活と福祉	火	閉所日	金	
13	日		水	臨時閉所日	土	
14	月	閉所日	木	臨時閉所日	日	
15	火	閉所日	金	臨時閉所日 第2学期科目登録申請受付～8/29	月	閉所日（敬老の日）
16	水	単位認定試験（学部・大学院） ～7/24	土	臨時閉所日	火	閉所日
17	木		日	臨時閉所日	水	
18	金		月	閉所日	木	
19	土		火	閉所日	金	
20	日		水		土	
21	月	閉所日（海の日）	木		日	
22	火	閉所日	金		月	閉所日
23	水		土		火	閉所日（秋分の日）
24	木		日		水	
25	金		月	閉所日	木	
26	土		火	閉所日	金	
27	日		水		土	
28	月	閉所日	木		日	第1学期卒業証書・学位記授与式 第2学期入学者の集い
29	火	閉所日	金		月	閉所日
30	水		土		火	閉所日
31	木		日			

※第2学期の面接授業は、2025年7月公表予定です。

2025年度第2学期学年暦（教養学部）予定表

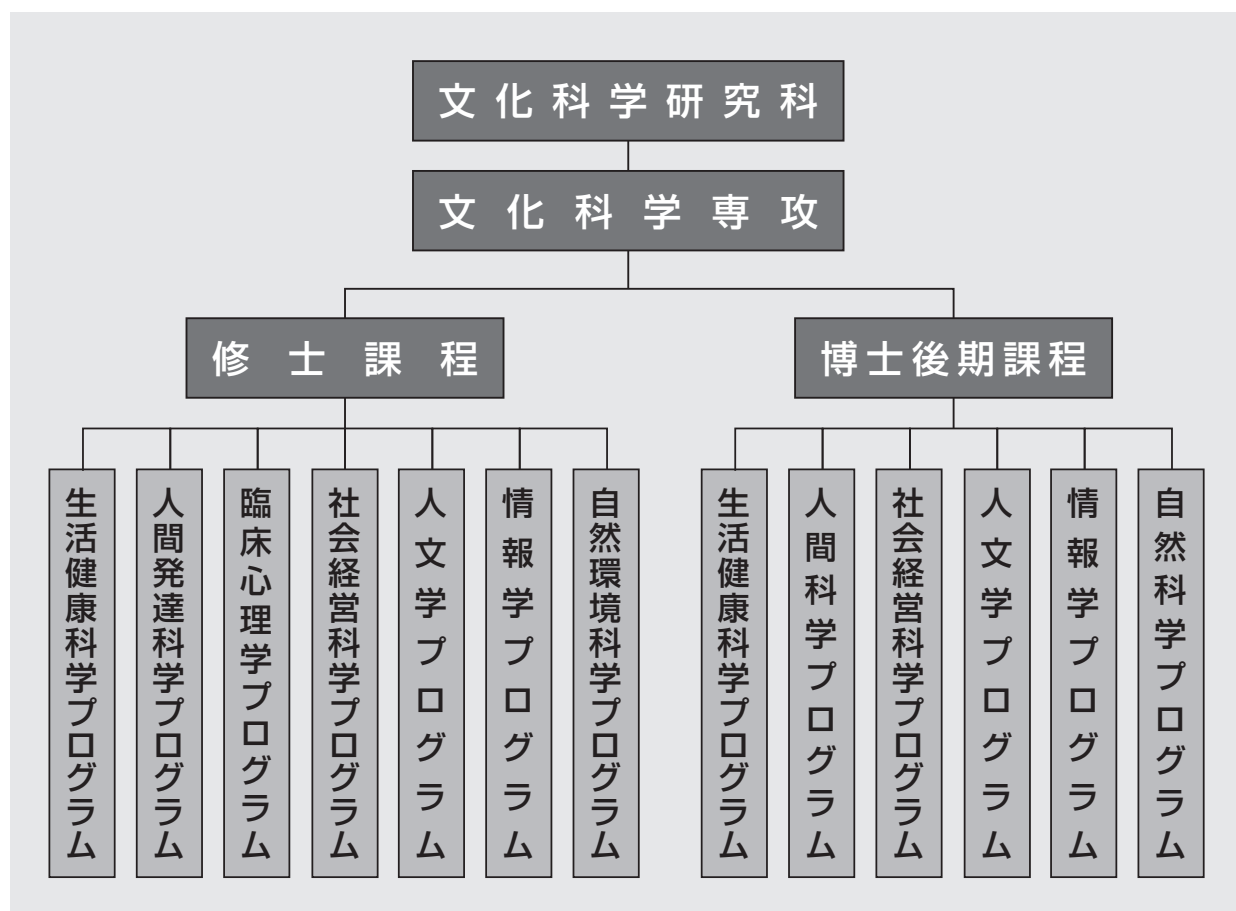
月		10 月		11 月		12 月
日	曜	事 項	曜	事 項	曜	事 項
1	水	第2学期放送授業開始～1/13	土		月	閉所日
2	木		日		火	閉所日
3	金		月	閉所日（文化の日）	水	
4	土		火	閉所日	木	
5	日		水		金	
6	月	閉所日	木	通信指導提出開始～11/26	土	
7	火	閉所日	金		日	
8	水		土		月	閉所日
9	木		日		火	閉所日
10	金		月	閉所日	水	
11	土		火	閉所日	木	
12	日		水		金	
13	月	閉所日（スポーツの日）	木		土	
14	火	閉所日	金		日	
15	水		土		月	閉所日
16	木		日		火	閉所日
17	金		月	閉所日	水	
18	土		火	閉所日	木	
19	日		水		金	
20	月	閉所日	木		土	
21	火	閉所日	金		日	
22	水		土		月	閉所日
23	木		日		火	閉所日
24	金		月	閉所日（勤労感謝の日）	水	
25	土		火	閉所日	木	
26	日		水	通信指導提出期限	金	
27	月	閉所日	木		土	閉所日
28	火	閉所日	金		日	閉所日
29	水		土		月	閉所日
30	木		日		火	閉所日
31	金	ライブWeb授業～1月中旬			水	閉所日

2026年度第1学期出願受付 第1回11月下旬～2/28、第2回～3月中旬

月		1 月		2 月		3 月
日	曜	事 項	曜	事 項	曜	事 項
1	木	閉所日（元日）	日		日	
2	金	閉所日	月	閉所日	月	閉所日
3	土	閉所日	火	閉所日	火	閉所日
4	日	臨時閉所日	水		水	
5	月	閉所日	木		木	
6	火	閉所日	金		金	
7	水		土		土	
8	木		日		日	
9	金		月	閉所日	月	閉所日
10	土		火	閉所日	火	閉所日
11	日		水	閉所日（建国記念の日）	水	
12	月	閉所日（成人の日）	木		木	
13	火	閉所日	金	第1学期科目登録申請受付 郵送～2/27 Web～2/28	金	
14	水		土		土	
15	木		日		日	
16	金		月	閉所日	月	閉所日
17	土		火	閉所日	火	閉所日
18	日	単位認定試験(学部・大学院) ～1/26	水		水	
19	月	閉所日	木		木	
20	火	閉所日	金		金	閉所日（春分の日）
21	水		土		土	
22	木		日		日	
23	金		月	閉所日（天皇誕生日）	月	閉所日
24	土		火	閉所日	火	閉所日
25	日		水		水	
26	月	閉所日	木		木	
27	火	閉所日	金		金	
28	水		土		土	
29	木				日	
30	金				月	閉所日
31	土				火	閉所日

研究成果発表会は2月下旬の予定です。
※本部主催の2025年度学位記授与式は3月下旬予定です。

大学院 文化科学研究科



放送大学大学院は、広く社会に開かれ、時代の要請に応え得る体制を速やかに組み立てられるよう、1研究科「文化科学研究科」・1専攻「文化科学専攻」の下に現代の社会的要請に対応した「プログラム」を設けています。各プログラムは、相互に利用・補完し合う関係になっており、所属するプログラムの科目だけではなく、研究内容に応じて、他のプログラムの科目を有機的に学習計画に組み込むことが望めます。

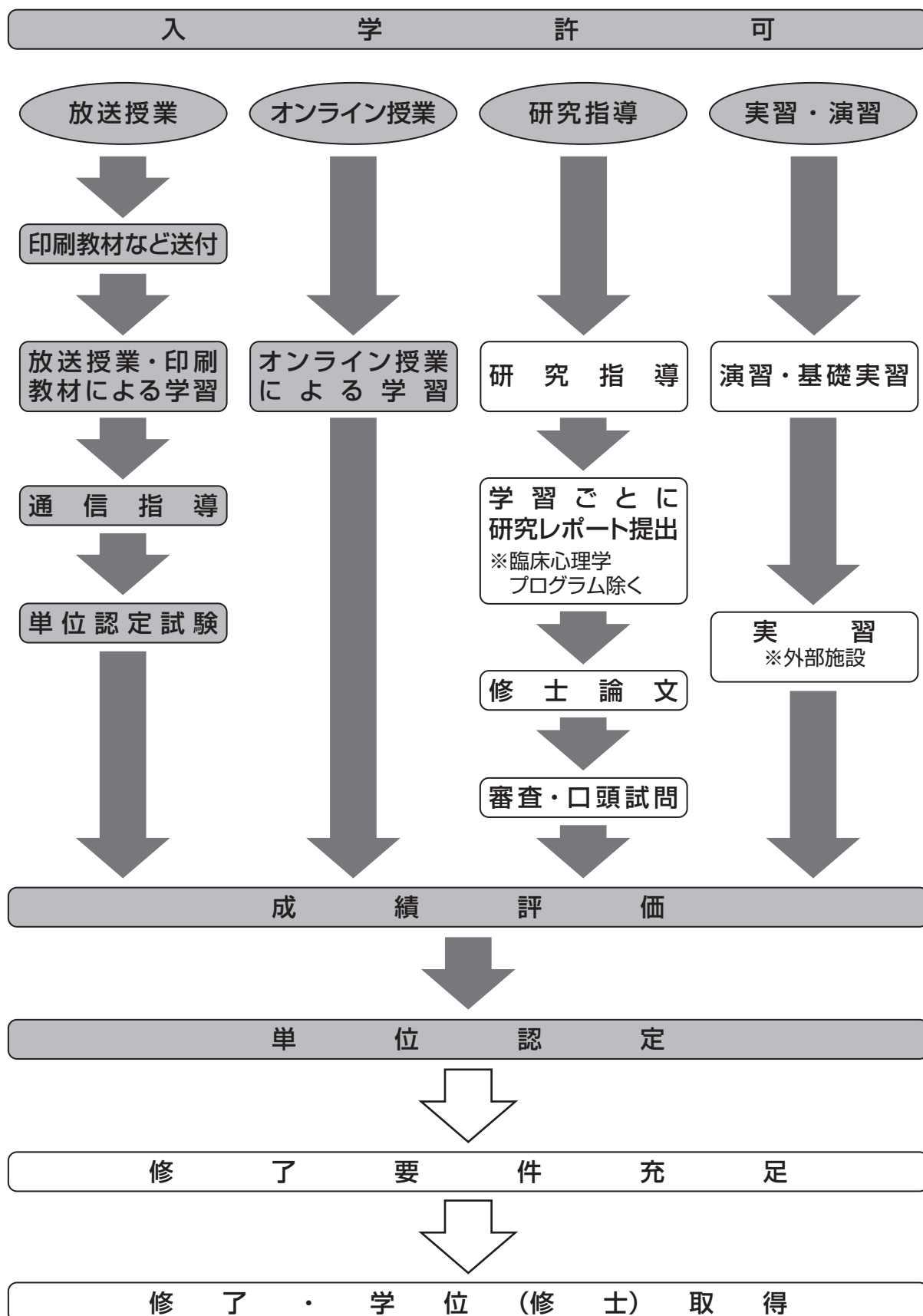
修士（学術）の学位取得を目指す方、自分の現職に役立てる、あるいは将来に備えてキャリアアップを図りたい方、自分自身を極めたい方、本学大学院修士課程では、多様な学習形態に対応できるよう修士全科生、修士選科生、修士科目生の3種類の種別を設けて学生の受け入れを行っています。

博士後期課程は、地域社会・職場等が直面する課題解決に対応できる専門性の深化を図るとともに、それら課題と専門性を社会的・学問的文脈で捉え統合化することのできる俯瞰力と創造性を備えた、自立的で実践的な研究能力を有する「高度社会人研究者」の養成を通して、地域社会・職場等の課題解決の取組に主体的に参加し社会に発信していける中核的人材の育成を図ることを目的とします。

なお、募集は博士全科生のみです（科目生・選科生は募集しません）。

詳細は、放送大学「学生生活の葉」（大学院文化科学研究科）を参照してください。

入学から単位認定、修士の学位取得まで



3. その他事項

◆放送大学セミナーハウス

放送大学本部（千葉市）にあるセミナーハウスは、学生等の研修、演習又は実習や課外活動などに利用できる施設です。個人利用も可能であり、宿泊もできます。（詳細、使用申込様式等については、「学生生活の栞」を参照してください。）

◆奨学金

全科履修生で面接授業を履修される方は、選考を受けたうえで、日本学生支援機構の奨学金の貸与を受けることができます。また、選科履修生は北野生涯教育振興会の選考を受け、給付を受けることができます。詳細については、事務室にお問い合わせください。

◆サークル

研究会、勉強会、スポーツ活動等学生が自主的に学生団体を結成し、お互いの啓発や親睦を深めるためのサークルがあります。

設立については、手続きと承認が必要です。更新についても毎年継続申請が必要となりますが、現在、次の4団体が活動しています。「奈良歴史クラブ」・「自然に親しむサークル」・「英語に親しむ会」及び「映画を観る会」。活動状況などは、掲示板等でお知らせしています。詳細については、各サークルの代表者にお問い合わせください。サークルの設立や入会を希望する方は事務室窓口でお尋ねください。

◆機関誌「芳藻」

年間4回（5月、9月、11月、3月）発行している通信誌です。**紙媒体での発行はしませんので、奈良学習センターウェブサイトからご覧ください。**学習に必要な事項などが掲載されますので、必ずお読みください。

◆ウェブサイト・掲示板

授業、単位認定試験、その他学生に対する通知・連絡は、奈良学習センターウェブサイト及び掲示板でお知らせします。来所の際は必ず掲示をご覧ください。

◆ロッカーの利用

使用料は無料です（使用後100円は戻ります）。ロッカーの鍵を紛失されたときは実費弁償となります。利用は当日限りとし、学習センターを利用するとき以外は使用できません。貴重品などは、学習センター備え付けのビニールバックを利用してください。

◆駐車場について

奈良学習センターには駐車場はありません。また、奈良女子大学敷地内は入構を許可された車両以外は駐車禁止となっていますから、必ず公共交通機関をご利用ください。

◆喫煙について

奈良学習センター施設内は全て禁煙です。

◆その他

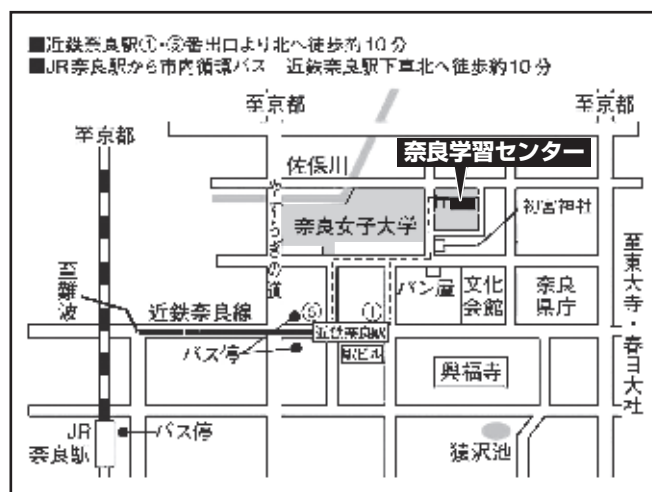
奈良女子大学の立入を認められた施設（生協食堂、学術情報センター（附属図書館））以外の施設には立ち入らないでください。また、奈良学習センターの閉所時間帯および閉所日には来所しないでください。

奈良学習センター

〒630-8589 奈良市北魚屋東町（奈良女子大学コラボレーションセンター 3F）

TEL 0742-20-7870 FAX 0742-20-7871

奈良学習センター案内図



※奈良学習センターに駐車場はありませんので、公共交通機関を利用してください。

※奈良学習センターには食堂がありません。昼食は、奈良女子大学生協食堂または近鉄奈良駅周辺の飲食店をご利用いただくか、各自でご用意くださいますよう、よろしくお願いいたします。

（奈良女子大学生協食堂は、土曜・日曜休業です。）



この冊子は「学生生活の栞」の情報を基に、みなさんが学習するうえで**特に**知っておいて
いただきたいことと、奈良学習センターを利用するために必要な項目を掲載しています。

学生生活において疑問が生じた場合は、
まず「**学生生活の栞**」でご確認ください。